

会 議 録

会議名	令和7年度第2回西尾市図書館協議会
日 時	令和8年3月13日（金）午後3時～4時30分
場 所	西尾市立図書館 3階 会議室
出席者	安井会長、富田副会長、浅井委員、桐山委員、山崎委員、深谷委員、伊與田委員
欠席者	今本委員、辻村委員
市係等出席者	菅沼教育部長、伊奈図書館長、小林館長補佐、黒野主任主査、古居主任主査
傍聴者	なし
<p>協議事項等については、以下のとおり。</p> <p>1 開会あいさつ 安井図書館協議会会長</p> <p>2 議題 (1) 令和8年度事業計画（案）について 令和8年度西尾市立図書館運営計画（案）《資料1》 令和8年度行事等計画（案）《資料2》について事務局より説明 【質問・意見】 (委員) 資料1の「2施策」の「貸出サービス」「レファレンスサービス」にあるレファレンス業務とパスファインダー・レファレンスとはどのようなことか。違いがあるのか。 (事務局) レファレンス業務とは利用者から調べものの相談などを受けて、司書がその手助けをすることで、パスファインダー・レファレンスとはテーマを決めて、それについて図書館から紙面などで紹介することです。 (委員) 資料2で令和8年度に新規で計画している行事はあるか。 (事務局) 本館では利用促進企画として、夏に『生誕100年茨木のり子展・好きな作品投票を開催します。 一色では、講演会として5月5日に『阿部夏丸講演会「教えて夏丸先生～西尾生き物図鑑～」を、企画展示として4月23日から5月24日まで「川と子ども～児童作家・阿部夏丸が描く世界」を開催します。 吉良では、大人向け講座として9月に尾崎士郎に関する講座を、子ども向け講座として12月に食育に関する講座を予定しています。 幡豆では、大人向け講座として10月に『多肉植物寄せ植え講座』を新規企画として開催する予定です。 (委員) 資料1の「2施策」の「蔵書管理」で、小笠原三九郎さんからの寄贈本があると思うが、その管理はどうなっているのか。 (事務局) 小笠原文庫として蔵書目録を作成して倉庫で保管しています。現在貸出は</p>	

していません。

(委員) 小笠原さんの兄の孫が花蔵寺町に住んでいて、話を聞く機会があった。いろいろな本が多くあり、分析するとよいと思う。

(2) 令和8年度西尾市立図書館当初予算(案)について

令和8年度西尾市立図書館当初予算(案)《資料3》について事務局より説明

**【質問・意見】**

(委員) 報酬が上がっている要因は会計年度任用職員の時給単価が上がったためとのことだが、給料、職員手当等は昨年度に比べると減っている要因はどのようなか。

(事務局) 2節、3節、4節は正規職員の給料等であり、職員の人事異動により、ベテランなど給料の高い職員から若い職員に代わった場合は給料体系が異なるため、職員の人数は変わらないが給料や職員手当が減ります。

3節は会計年度任用職員の分も入っているが、職員の異動による減額が任用職員の時間単価の増額を上回ったために、令和7年度と比較して減額となりました。

(委員) すでに令和8年度の異動状況を反映しているのか。

(事務局) 反映しているわけではなく、令和8年度予算は令和7年度の職員配置状況をもとに予算を組んでおり、令和7年度予算は令和6年度の職員配置に基づき予算を組んでいるため差が出ます。

(委員) 報酬のなかの図書館協議会委員が7人になっているが、委員は9人だと思うが7人となっているのはなぜか。

(事務局) 報酬を支払う方が7人であるため、その分の予算です。

(委員) 図書館協議会の会議開催回数が3回となっている。今年は2回だが、別の書類では4回となっていたように思うがどれが正しいのか。

(事務局) 開催回数は開催年によって違います。議題があつて3回開催する必要がある場合は3回行います。3回まで開催できる予算を確保しています。

### 3 報告

(1) 図書館利用者アンケート結果について

令和7年度図書館利用者アンケート調査結果《資料4》

令和7年度利用者アンケート(自由意見)《資料5》について事務局より説明

**【質問・意見】**

(委員) 資料5でさまざまな意見があることがわかる。その意見への対応も考えていることが評価できる。予約本の返却が遅れた場合の対応で、他市の図書館から借りてまで要望に応えようとしていることに感心した。

資料4の19ページの(問5-13)で図書検索機やセルフ貸出機について、「やや不満」「不満」「知っているが利用したことがない」という人はどういう理由が考えられるか。

(事務局) セルフ貸出機ですと、貸出カードのバーコードを読み込んだ後に借りる本のバーコードを読み込む作業をするが、うまく読み込めない場合もあり、機械ではなく受付でやってもらうほうがよいという人もいます。

セルフ貸出機だけの運用ではなく、1階カウンターでの貸出・返却も引き続き

行っていきます。

(2) おもちゃ館保存修理工事進捗状況

おもちゃ館保存修理工事進捗状況《資料6》について事務局より説明

【質問・意見】

(委員) 完成後の活用方法はどのようなか。

(事務局) 定期的に行っているおはなし会による読み聞かせや、おもちゃ病院、にしお本まつりなどのイベントで使用していく予定です。

(委員) おもちゃ病院はどのくらいの頻度でやるのか。

(事務局) 現在も月に1回、本館で開催していますので、今後も月1回程度を予定しています。

(3) その他

① 幡豆児童館の移転について事務局より説明

幡豆図書館に隣接していた児童館が2階空調機の故障により、令和7年12月18日から臨時休館となり、翌年1月8日から幡豆保育園となりの「幡豆老人憩いの家」内へ移転しました。

木曜日、土曜日、日曜日の午前9時から午後5時までで、子どもから大人までだれでも利用できる「はず多世代交流ひろば」としてオープンしました。

幡豆図書館の1階の児童館部分には、本棚を置いて図書館のスペースとして利用しています。

【質問・意見】

(委員) 幡豆図書館で幡豆よみきかせの会として読み聞かせを行っているが、児童館が移転したため子どもの人数がとても少なくなった。児童館で遊んでいる子どもたちへ声掛けをして読み聞かせをやっていたが、その子どもたちがいなくなり、よみきかせの会のメンバーも元気がない。子どもたちを呼び寄せることができないかと考えている。

(事務局) 児童館が移転した「はず多世代交流ひろば」へ行ってよみきかせをやるという考えはありますか。

(委員) そちらへ行ってやったほうがよいのかとも思っているが、できれば図書館内でやりたいと考えている。

(事務局) 幡豆よみかせの会の活動を市民へ周知していきます。

② 西三河地区の図書館開館時間と短縮について

『愛知県公立図書館 開館時間・休館日一覧』について事務局より説明

西三河地区10市町の図書館の開館時間と休館日の状況で、平日と比較して休日の開館時間が短い図書館は6館あります。

休館日の月曜日が祝日にあたるときは開館して、翌日など別日(平日)を休館日としている図書館が4館あります。

どちらも該当しないところは、岡崎市立中央図書館と豊田市中央図書館、西尾市立図書館の3館です。

本庁で働き方改革として開庁時間を変更していることや、市の財政が厳しくなり、予算を削減しなければいけない状況となった場合には、開館時間や休館日の変更も検討することとなります。みなさまのご意見をお聞かせください。

**【質問・意見】**

(委員) 職員は週休3日になるということか。

(事務局) 週休3日も選択できるということなので、職員の週の勤務時間は変わりません。

(委員) 本庁の開庁時間が午前9時から午後4時までになったため、手続きなどで利用しにくくなった。窓口の開いている時間が短くなったことで、職員が自分の仕事をやる時間が増えたことになる。

(事務局) 窓口が開いている時間が短くなくても職員の勤務時間は変わらないし、週休3日を選んでも業務量は変わらない。窓口業務だけが仕事ではなく、その前やあとにもやるべき業務はあります。

(委員) 市民課などさまざまな手続きがあるにもかかわらず、窓口の時間を短くするのはどうかと思う。

(事務局) コンビニ交付など市役所へ行かなくても手続きができる方法を用意しています。

(委員) コンビニでできることはよいが、保険や年金、福祉関係は申請等の手続きのために本庁へ行かないとできない。

(事務局) マイナンバーカードを使ってスマートフォンからできる方法を進めています。

(委員) 図書館の開館時間を短くすることを考えるよりも、人員配置を見直したり、会計年度任用職員を採用するなどしたほうがよいと思う。市民が多く利用する施設だから利用者が利用しやすい環境を整えるなかで、開館時間についても考えてほしい。

③スマートフォンに貸出カードバーコードを表示する方法について

『西尾市公式LINEでの図書館貸出カードバーコード表示について』を事務局より説明  
図書館の貸出カードのバーコードをスマートフォンで表示できないかという意見を、以前よりいただいていた。市の情報政策課へ相談して、西尾市公式LINE「図書館」のアイコンから図書館ホームページの「利用者のページ」へ入り、貸出カード番号と登録してあるパスワードを使って貸出カードのバーコードを表示することが可能であることがわかりましたので、規則改正後、5月1日からの運用を考えています。

※会長により西尾市図書館協議会を閉会。